

～ 国民の「困りごと」や行政上の課題の解決を通じて、
国民に信頼される質の高い行政を実現する ～

各府省の行政運営の 改善に関する調査

各府省とは異なる立場から、国の行政機関の業務の実施状況を実地に調査し、課題を把握・分析して、政策や制度・業務運営の改善方を提示します。



行政相談



国の行政に関する苦情や意見・要望を受け付け、担当行政機関とは異なる立場から、その解決や実現を促進するとともに、制度・業務運営の改善を図ります。



試験及び採用区分	国家公務員一般職（大卒程度試験）「行政区分」、一般職（高卒者試験）「事務区分」
採用者数	令和3年度：大卒3名、4年度：大卒2名、5年度：大卒4名、高卒1名（予定）
転職のサイクル	大卒の場合、採用1年目は、実務研修期間として北海道管区行政評価局（札幌）で勤務。通常は、採用後2～3年で、道内の各行政監視行政相談センター（函館・旭川・釧路）や本省等へ異動。以降、2～5年のサイクルで異動（内部異動を含む）する職員が多い。
特色 1	幅広い行政分野を対象とする仕事のため、様々な経験を積むことができ、知見が広がる上に、飽きが来ない職場！
特色 2	デスクワークに限らず、実地調査や現地確認などフィールドワークも多い！



先輩からのメッセージ（令和3採用職員）

当局では、調査テーマや行政相談事案ごとに様々な行政分野を対象とします。そのため、行政に関する幅広い知識を習得することができるほか、様々な行政機関の職員と関わることで、省庁や自治体ごとの雰囲気の違いなどを感じることもでき、そこが当局ならではの魅力です。

国民の方から直接感謝の言葉をいただくこともあったりと、やりがいを感じる機会も多くあるので、志望先の一つとして検討していただけたら幸いです。



よりよい行政の実現に向けて

当局で一緒に働きませんか？

私は、調査業務と相談業務といった一見正反対にも思える二つのアプローチで行政の改善ができることと、説明会の雰囲気の良さに魅力を感じて当局を志望しました。

実際に入局してみて、良い意味で入局前とのギャップがない職場だと感じています。また、フレックスタイム制度やテレワーク制度等を活用している職員も多く、様々なライフスタイルに合わせて仕事ができるのも当局の魅力の一つだと感じています。

【連絡先】北海道管区行政評価局 総務行政相談部総務課人事係

札幌市北区北8条西2丁目札幌第1合同庁舎7階 電話 011-709-2311（内線3114）

